

## 健康と安全に関して

6月に入り、例年では衣更えを話題にするところですが、今年は少々様子が異なるようです。すでに5月から気温がぐんぐんと上がり、街中でも、クールビズの軽装の人々があふれ、汗をぬぐう姿を目にします。今年は例年よりも春の季節が短く、季節はずれの暑さに、体がついていくのが大変です。

この時期、暑さ対策の健康管理が重要となってきます。汗により奪われる水分を早めに補うため、水分をこまめにとることが第一です。日差しが一気に強くなっており、早くも熱中症への備えが必要です。そして、もう一つ大切なことに、下着の着用があります。ワイシャツ等の下に、綿の下着を着ることにより、汗や老廃物が吸い取られ、皮膚を清潔に保つことができます。下着に浸みた汗は、より乾きやすくなり、ほてった皮膚の温度を効果的に下げられます。学校でも児童・生徒の中にはワイシャツだけの子どもがいます。その子どもたちに理由をたずねると、「下着を着ると2枚になるので暑いから」と答える子がいます。しかし、下着に汗を吸わせた方が涼しくなります。衛生面からも一石二鳥と言える、下着の着用をお勧めします。

つばさ教室では、命を守る取組の一環として、避難訓練や安全教育を計画的に実施しています。先月は、20日に地震を想定しての避難訓練を行い、自分の身を自分で守る方法を確認しました。災害はふいに襲って来るものです。いざという時の心構えが大切です。

## 環境学習活動を体験しました

5月13日(水)、つばさ教室に区役所の環境リサイクル支援部の方においでいただき、環境学習を行いました。この取り組みは、教育委員会生涯学習推進課が進めている、出前授業の一講座です。

午前10時半、学習用のスケルトン清掃車に乗って、廃棄物管理指導員の皆さんが来室されました。はじめは、家庭から出されるゴミがどのように処理されていくのか、ビデオを見ながら学びました。次に、ゴミの分別を実際にやってみるという学習をしました。ゴムホース、壊れたデジカメ、汚れたペットボトルなど、なかなかの難問が箱いっぱいに入っています。子どもたちは首をひねりながら、一つひとつ分別し、ほとんどのゴミを正しく分けることができました。間違えた物は指導員の方に説明を伺い、納得しながら正しい分別方法を覚えることができました。



最後はスケルトン清掃車を用いてのゴミ収集体験です。校庭で、収集車にゴミのサンプルを投入しながら、車輛の仕組みを見ていきました。つばさ教室の子どもたちと一緒に、隣接する東麻布保育室の子どもたちも清掃車を囲んで、見学しました。安全に十分配慮されているスイッチなど、ゴミ収集の仕方についてたくさんを知ることができました。毎日家庭から出されるゴミについて、一人ひとりが考える、有意義な1時間となったようです。感想文の一部を紹介します。



◇ ごみしゅうしゅうしゃに、ごみをはこぶおてつだいをしました。かたいものもきれですごいとおもいました。ごみしゅうしゅうしゃのぼたんをおしました。たいけんができてちょっとおもしろかったです。(Aさん)



◇ はじめにゴミの分べつのしかたのDVDをみたあと、いろいろな物が何ゴミになるのか、分べつしてみました。次に、ゴミしゅう集車のスケルトン車が来ていたので、ゴミを入れてボタンを押してゴミがしゅう集車の中でどのようになっているかを見学しました。一番楽しかったことはゴミの分べつをしたことです。ゴミにも色々なしゅるいのゴミがあることがわかったのがよかったです。(Bさん)

◇ 今日はしゅうしゅうしゃとしょくいんの人がきました。テレビでDVDをみました。ごみのぶんべつをくわしくやっていて、べんきょうになりました。じっさいにごみしゅうしゅうしゃにごみをいれるのもやりました。いままでわたしはてきとうにぶんべつしていたけど、今日やったのでこれからはぶんべつをするようにしたいです。さいごにおみやげをもらいました。うれしかったです。だいじにしたいとおもいました。(Cさん)

## ==== 6月の行事予定等 =====

◆体 育 活 動 6月3日、10日、24日の各水曜日には赤羽小学校にて、16日の火曜日には港区役所にて実施予定です。

◆遠 足 6月9日(火)に、上野の国立科学博物館を見学しに行きます。

※ 詳細は配付物を参照してください。

### **[お知らせ]**

5月13日から臨時指導員として、福井麻実先生が勤務いたしました。また、6月8日からは、田代早紀相談員が出産休暇に入ります。臨時代替職員として、須藤みか相談員(月・火) および、マーシャル理恵子相談員(水・金)の2名が勤務いたします。ご承知おきください。

